



# セゾン投信 月次運用レポート

## 長期投資家の皆様へ

日本だけでなく欧州でも（Brexit の英国も含め）、ほとんど金利が消滅してしまい、先進国で金利が付いているのは米国だけ。そして米国にしても、利上げになかなか踏み切れず低金利状況のまま、世界のリスクマネーは利回りを求めて新興国市場へ、そして低格付け債市場へと流入しています。

加えて原油価格が 50 ドル界限で安定回復し、中国経済も小康状態を保っており、マーケットは全体にリスクテイクのムードで落ち着いて来ました。

まだ米大統領選まで予断は許しませんが、米国経済の安定は年内の利上げを市場が織り込むカタチで正当化され、ドル高傾向が円高水準を徐々に修正しています。

そして出遅れていた日本株も、日銀の緩和政策が相当な時間軸で継続されるコミットメントを受けて買い安心感が広がって、堅調に下値を切り上げています。

マーケットは日欧のマイナス金利政策継続と、日米欧先進国の財政拡大期待を反映させ、英国の EU 離脱交渉も中国経済も当面落ち着いていることを前提とした楽観ムードが優勢ですが、それもあくまで現状のこと。逆に実体経済全体は特段大きな変化があるわけではなく、「セゾン号」は市場の一喜一憂に囚われることなく、地球経済の成長軌道に沿って、巡行内速度でコツコツと、マイペースで進んでいます。

中野 晴啓

## ご留意事項

当資料は、受益者へ向けた運用状況の開示ならびにファンドの紹介を目的として、セゾン投信株式会社によって作成された資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当該投資信託の取得を希望される方は、必ずセゾン投信が提供する投資信託説明書（交付目論見書）の内容を十分お読みいただき、ご自身でご判断下さい。

当資料は、信頼できると判断した情報により作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通しは、作成日時点での記述者あるいは当社の見解を示したものであり、将来の動向や結果を保証するものではありません。また、将来予告無く変更されることがあります。当資料に記載された数値やデータは過去の実績を示すもので、将来の運用成果を保証するものではありません。また税金・手数料等の費用を考慮していません。

投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により異なります。外国証券には為替リスクもあります。従って元本保証はありません。

セゾン投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 349 号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

<http://www.saison-am.co.jp/>

お客様窓口 : 03-3988-8668 (受付時間 9:00~17:00 土日祝日、年末年始除く)

# セゾン資産形成の達人ファンド

## 10月の市場動向

**株式：**【景気の先行きに対する悲観的な見方は後退したものの、先進国の金融緩和観測が後退して力強さを欠く展開】

経済指標が改善したことを受けて米国の景気失速懸念が後退するなど、景気の先行きに対する悲観的な見方は後退したものの、米国で年内に利上げが行われるとの見方が支配的となるなど、先進国の金融緩和観測が後退したことから、力強さを欠く展開となりました。

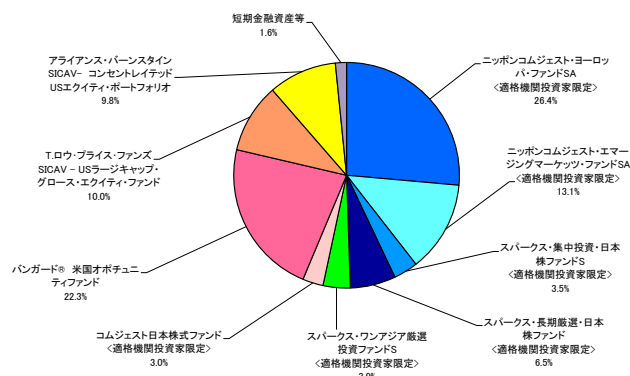
**為替：**【利上げ観測が高まったドルが上昇し、ユーロが底堅い展開。円は下落し、対ドル、対ユーロで円安】

米国で先行きへの懸念が後退するなかで年内に利上げが行われるとの見方が支配的となってドルが上昇し、金融緩和の拡大観測が後退してユーロが底堅い展開となりました。円は金融緩和の長期化観測を背景に、海外との金利差が拡大したこともあり、下落しました。

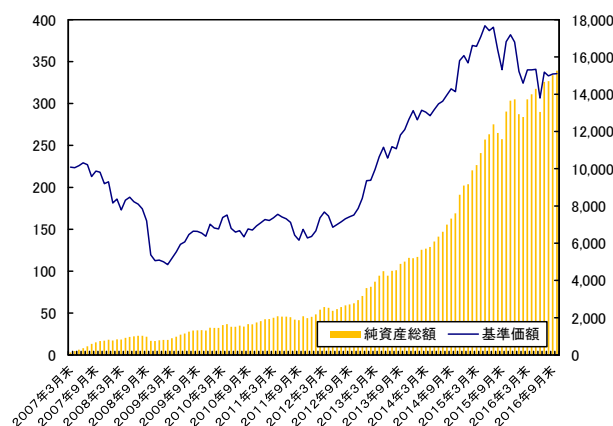
基準価額と純資産総額及び騰落率（2016年10月31日現在）

基準価額	純資産総額	設定来騰落率	過去1ヶ月の騰落率	過去6ヶ月の騰落率	過去1年間の騰落率
15,109円	339.3億円	+51.09%	+0.15%	-1.33%	-10.20%

資産配分状況（2016年10月31日現在）



純資産総額(億円) 基準価額と純資産総額の推移(設定来/月次) 基準価額(円)



## 10月の運用状況

### 今月の投資スタンス

今月は、定期積立プランでのご購入などにより、皆さまからお預かりした資金を利用して、コムジストヨーロッパファンド、バンガード米国オポチュニティファンド、T.ロウ・プライス米国大型グロースファンド、アライアンス・バーンスタイン米国株式集中投資ファンド、コムジストエマージングマーケットファンド、スパークス・ワンアジア厳選投資ファンド、コムジスト日本株式ファンドへの投資を行いました。なお、現金比率は前月とほぼ変わらず、月末時点で1.6%となっております。

### ファンドマネジャーからの一言

投資を成功に導くためには、目的に合った商品を選ぶことに加えて、計画に従って、短期的な感情に惑わされることなく投資を継続することが不可欠ですが、先行きが不透明な状況においても投資を継続する為には、価値があるものに投資しているという認識を持っていることが助けになります。

当ファンドでは、投資先ファンドを通じて、長期的な視点に立った調査に基づいて投資対象の本質的な価値を見積もった上で、割安と考えられる価格で投資を行っておりますが、受益者の皆さまにも、価値があるものに投資しているという認識を共有していただき、長期的な視点で投資を行っていただくことで、当ファンドへの投資が皆さまの長期的な資産形成のお役に立つことが出来ると考えております。

当ファンドでは引き続き、地域的な分散を意識して資産配分を行うと共に、投資先ファンドを通じて、安全性や長期的な収益力を基準に銘柄の選別を行い、短期的な市場の動向ではなく投資対象の価値を重視して株式投資を継続することで、リスクを抑えながら皆さまの長期的な資産形成のお役に立てるように努めて参ります。

運用部 瀬下 哲雄

## 基本的な投資スタンス

私共が投資対象としているファンドは、いずれも中長期的な視点で投資を行っておりますが、保有している株式が割高となった場合やより良い投資機会を発見した場合、投資先の状況に大きな変化があった場合等については銘柄の売却を行うことがあります。もちろん、どのファンドも長期投資の理念を共有しており、短期的な売買を繰り返すことはありません。

私共は各投資対象ファンドについて、各ファンドがカバーする銘柄選択の対象を幅広くすることを意識しながら目標とする地域及びファンド毎の配分比率を決定します。その上で、主にファンドの購入により配分比率の調整を行っております。もちろん、短期的な市場動向の予測に基づいて投資先ファンドの売買を行うことはございません。

当ファンドでは、各投資対象ファンドがファンダメンタル分析に基づく中長期的な視点から各銘柄への投資を行い、その上で私共が十分に国際分散を図ることができるように資産配分を行うことで、皆様の長期的な資産形成に資するよう運用を行っております。

## 当ファンドに係るリスクについて

当ファンドはファンド・オブ・ファンズであり、主として投資信託証券に投資を行います。当ファンドは、株式や公社債を実質的な主要投資対象としており、株式や公社債の投資に係る価格変動リスクを伴います。一般に、株式の価格は個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動し、また、公社債の価格は市場金利の変動等を受けて変動するため、当ファンドはその影響を受け、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また当ファンドは外貨建資産に投資し、原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を受け、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。

したがって、ご投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金が割り込むことがあります。

当ファンドの基準価額の変動要因としては、主に「価格変動リスク」や「為替変動リスク」、「カントリーリスク」、「信用リスク」、「流動性リスク」などがあります。

※詳しくはセゾン投信が提供する投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

## 当ファンドに係る手数料について

お客様には以下の費用をご負担いただきます。

◆申込時に係る費用

申込手数料はかかりません。

◆解約時に係る費用

解約手数料はかかりません。なお、解約受付日の翌々営業日の基準価額に対して0.1%の信託財産留保額が控除されます。

◆保管期間中に間接的にご負担いただく費用

信託報酬

ファンドの純資産総額に年0.5832%（税抜0.54%）の率を乗じて得た額とします。その他投資対象である投資信託証券において信託報酬がかかります。当該信託報酬も間接的に受益者の方にご負担いただく費用となりますので、実質的な信託報酬は、年1.35%±0.2%（概算）となります。

その他費用

信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用（有価証券の売買の際に発生する手数料や、有価証券の保管に要する費用等を含む）、監査報酬（消費税含む）および立替金の利息等が信託財産の中から差し引かれます。なお、当該その他費用については、運用状況により変動するものであり、事前に計算方法、上限額等を示すことが出来ません。

当該手数料の合計額については、ご投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくはセゾン投信が提供する投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

当資料は、受益者へ向けた運用状況の開示ならびにファンドの紹介を目的として、セゾン投信株式会社によって作成された資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当該投資信託の取得を希望される方は、必ずセゾン投信が提供する投資信託説明書（交付目論見書）の内容を十分お読みいただき、ご自身でご判断下さい。

当資料は、信頼できると判断した情報により作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通しは、作成日時点での記述者あるいは当社の見解を示したものであり、将来の動向や結果を保証するものではありません。また、将来予告無く変更されることがあります。当資料に記載された数値やデータは過去の実績を示すもので、将来の運用成果を保証するものではありません。また税金・手数料等の費用を考慮しておりません。

投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により異なります。外国証券には為替リスクもあります。従って元本保証はありません。

### セゾン投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第349号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

<http://www.saison-am.co.jp/>

お客様窓口：03-3988-8668（受付時間9:00~17:00 土日祝日、年末年始除く）